

☆ 中 国

**環 境** Lenzing、EcoVero 生産を開始へ

オーストリア大手セルロース繊維メーカーの Lenzing Group は、環境対応型レーヨン短繊維 *EcoVero* の生産を、中国子会社 Lenzing Nanjing Fibres (蘭精南京繊維有限公司) で開始することを明らかにした。同社にとってオーストリアに次いで 2 番目の生産拠点となる。

*EcoVero* は 2017 年秋に生産を開始。持続可能な木材資源を活用し、環境にやさしい生産工程を採用、サプライチェーンを完全透明化することなどを柱とする環境対応型の新しいレーヨン短繊維であり、同グループの厳格な木材パルプ規定を満たしているほか、EU のエコラベル認証(生産から廃棄までのライフサイクルを通し、環境負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品に付与されるラベル)を得ている。

Lenzing によると、*EcoVero* の特殊な生産工程により、小売業者、ブランド業者は、最終繊維製品に *EcoVero* を用いていることが容易に認識できるとしている。近年、消費者の環境問題への意識が急速に向上しており、低環境負荷の持続可能なソリューションを求める動きが強まる中、同社は、*EcoVero* が、その解決策になるとして、同社のレーヨン事業の新たな節目になると期待している。

☆ タ イ

**買 収** Indorama、Avgol を買収

大手ポリエステルメーカー Indorama Ventures Public Co. Ltd. (IVL) が、イスラエルの不織布メーカー Avgol Industries の株式を 65.72% 取得した。大株主である HFH International BV から 50.76%、Leumi Partners から 14.96% 譲渡された。

Avgol は、衛材向けの大手不織布メーカーである。2016 年の売上は 3 億 3,900 万ドルであった。生産拠点は、本拠地のイスラエル以外にも、米国、ロシア、中国、インドに構えている。それら全てを合わせると、年産 20 万 3,000 トンの生産能力と 900 人の雇用となる。高性能の不織布は、ベビー用および大人用のおむつや女性用の衛材を製造している大手メーカーに提供している。さらに、自社独自の特殊技術により作られる Avspun や Avsoft などの不織布も展開しており、薄さや柔らかさ、性能の面が優れているラインアップを取り揃えている。

一方で IVL は、飲料や衛材、自動車向けに、ポリエステル繊維や PET 樹脂を提供している。2017 年の連結売上は 84 億<sup>ドル</sup>。今回の買収の狙いは、成長が続く衛材向け不織布の分野で、自社のポジションを強固にすること。Avgol を傘下に入れることにより、付加価値の高い商品をバラエティー豊富に展開できるようになる。なお、IVL は 2012 年に、米国の衛材用短繊維不織布メーカー FiberVisions を買収している。